

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

単位＝％

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	75	25	0	遊戯室兼訓練室・スヌーズレン室等、適切である。
	②	職員の配置数は適切であるか	25	50	25	人員配置基準を満たしているが、更なる質の向上のため職員確保に努めている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	75	25	0	バリアフリー化はされているが、一部、配慮が必要と思われる箇所についてはその都度対応している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	75	25	0	ミーティングにて振り返りを行い、全体で情報の共有を図っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100	0	0	保護者向け評価表の結果を踏まえ、業務改善に向け職員間で話し合いを行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100	0	0	事業所に掲示し、ホームページでも公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	100	現在は行っていないが、前向きに検討していきたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100	0	0	質の向上に繋がる研修に参加し、勉強会やケースカンファレンス、伝達研修を実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100	0	0	保護者からのアンケートに基づいて支援計画を作成し、職員で話し合いを行いながら計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75	25	0	標準化されたアセスメントツールを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100	0	0	事業計画策定会議を行い、活動プログラムを検討している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100	0	0	各種療法や行事を取り入れながら、個別・集団活動等が固定化されないよう工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100	0	0	月間予定表を作成し、休日や長期休暇には外出先等を工夫している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	100	0	0	個々に応じた目標を設定し、個別課題や集団活動に取り入れるよう作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100	0	0	日程表を作成し、確認を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100	0	0	ミーティングを実施し、情報を共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100	0	0	支援内容・行動・職員の対応や結果を記録し、支援につなげている。

	⑮	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100	0	0	毎月目標設定・評価を行い、半月に1回のモニタリングを実施している。
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	100	0	0	ガイドラインに沿って、基本活動を組み合わせる支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100	0	0	事前に担当職員から聞き取りを行い、児童発達支援管理責任者又は管理者が出席している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100	0	0	主に保護者から学校の年間計画や行事予定の情報をいただき、送迎時の申し送り確認等、適切に行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	25	75	0	現在医療的ケアが必要な児童の利用はない。服薬に関しては処方箋やお薬手帳の提示を求めている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100	0	0	サポートブックを活用したり、状況に応じて行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	75	25	0	提供の要請があった場合等、状況に応じて行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	75	25	0	担当者会議や研修等に参加し、スキルアップを図っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	25	75	0	公園等で地域の子どもたちと接する機会はあるが、交流の場を設けるか検討していきたい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	25	75	0	要請があった場合は参加していきたい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100	0	0	連絡帳や保護者迎え時、場合によっては電話で伝えるようにしており、共通理解に努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	50	50	0	現在ペアレントトレーニングは行っていないが、その都度相談には応じ、寄り添った支援を心掛けていきたい。
保護者への説明責任等	⑩⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100	0	0	変更についてはその都度説明し、同意をいただいている。
	⑩⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	75	25	0	常時情報交換を行い、相談があった場合は速やかに応じているが、より相談しやすい環境を工夫していきたい。
	⑩⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	75	25	0	父母の会活動はないが、新型コロナウイルス感染症の状況も踏まえながら、親子で参加できる活動の場を設けていきたい。
	⑩⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100	0	0	権利擁護委員会を設置し、苦情があった場合は速やかに対応できるよう心がけている。
	⑩⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100	0	0	法人の会報誌を年4回発行している。月の行事予定をお知らせしている。

	③⑤	個人情報に十分注意しているか	100	0	0	個人情報同意書に記入していただいており、十分注意している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100	0	0	定期的なアンケートや連絡帳にて情報共有に努めている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	50	50	0	新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度は高齢者施設の訪問は行わなかった。また、事業所の行事等への参加については検討していきたい。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100	0	0	マニュアルを作成し、定期的に訓練を実施している。また、玄関にマニュアルを設置し、保護者への周知を図っている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100	0	0	月1回、いろいろな想定で避難訓練を実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100	0	0	外部研修を受けた職員が伝達研修を行い、適切に対応している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100	0	0	重要事項で説明しているが、現在該当者はいない。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100	0	0	契約時にアレルギーの確認を行っている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100	0	0	作成し、共有している。ヒヤリハットがあった場合は、その都度会議を実施し、対応策を周知している。